

2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月15日

上場会社名 株式会社リビングハウス 上場取引所 東
コード番号 361A URL <https://www.livinghouse.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 甲介
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 山崎 章範 TEL 06 (6531) 0522
半期報告書提出予定日 2025年11月27日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	2,869	3.1	△45	—	△56	—	△35	—
2025年2月期中間期	2,783	6.5	52	210.8	52	24.9	34	△21.1

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	△33.75	—
2025年2月期中間期	32.78	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益につきましては、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	4,156	172	4.1
2025年2月期	3,725	207	5.6

(参考) 自己資本 2026年2月期中間期：172百万円 2025年2月期：207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—	0.00			
2026年2月期（予想）			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,002	7.2	120	25.6	93	10.1	60	129.0	58.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期 中間期	1,037,200株	2025年2月期	1,037,200株
2026年2月期 中間期	一株	2025年2月期	一株
2026年2月期 中間期	1,037,200株	2025年2月期 中間期	1,037,200株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、2024年11月1日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、2024年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を記載しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。
当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
(3) キャッシュ・フローの概況	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

（1）経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向が見られました。しかしながら、国際情勢の不安定化や米国の通商政策の動向、さらには物価上昇への懸念などもあり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

インテリア・家具業界におきましては、倉庫・店舗・オフィス等の賃料コストや、配送コストの上昇及び人材不足による人件費の増加等により、依然として厳しい競争環境が続いております。

こうした環境の中で当社は、持続的に安定した成長の実現に向け、販売力の強化と商品構成の充実を図ってまいりました。

その結果、当中間会計期間の売上高は2,869,067千円（前年同期比3.1%増）、営業損失△45,084千円（前年同期は52,112千円の営業利益）、経常損失△56,804千円（前年同期は52,623千円の経常利益）、中間純損失△35,003千円（前年同期は34,003千円の中間純利益）となりました。

ライフデザインプラットフォーム事業の単一セグメントである為、セグメントの記載を省略しております。

（2）財政状態の概況

（資産）

当中間会計期間末における資産合計は4,156,115千円となり、前事業年度末に比べ431,024千円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加270,579千円、有形固定資産の増加141,857千円等があったことによるものであります。

（負債）

当中間会計期間末における負債合計は3,984,015千円となり、前事業年度末に比べ466,028千円増加いたしました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の増加272,727千円、長期借入金の増加225,642千円等があったことによるものであります。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は172,100千円となり、前事業年度末に比べ35,003千円減少いたしました。主な要因は、繰越利益剰余金の減少35,003千円があったことによるものであります。

（3）キャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度に比べ270,579千円増加し、866,036千円となりました。なお、当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期における営業活動の結果、58,922千円の支出（前年同期は161,117千円の支出）となりました。これは主に、税引前中間純損失58,447千円、棚卸資産の減少による収入82,043千円、契約負債の減少による支出65,024千円等の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期における投資活動の結果、118,866千円の支出（前年同期は121,220千円の支出）となりました。これは主に、新店舗のオープン等に係る有形固定資産の取得による支出102,680千円、保証金差入れによる支出32,165千円等の計上によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期における財務活動の結果、448,369千円の収入（前年同期は103,969千円の収入）となりました。これは主に、長期借入れによる収入700,000千円、長期借入金の返済による支出201,631千円等の計上によるものであります。

（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の業績につきましては、変更はありません。

なお、当社は、2025年8月19日公表の「株式会社センプレデザインの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」に記載の通り、2025年9月1日を取得日として株式会社センプレデザインを連結子会社化しました。本件による2026年2月期の業績予想に与える影響については、現在精査中であり、判明次第速やかにお知らせいたします。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

（1）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	615,456	886,036
売掛金	83,390	84,912
商品	1,411,617	1,329,573
その他	347,375	449,109
流動資産合計	2,457,842	2,749,632
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	380,291	468,198
その他（純額）	362,349	416,299
有形固定資産合計	742,640	884,498
無形固定資産	28,017	27,836
投資その他の資産	493,756	491,944
固定資産合計	1,264,414	1,404,279
繰延資産	2,833	2,204
資産合計	3,725,090	4,156,115
負債の部		
流動負債		
買掛金	354,652	313,851
1年内償還予定の社債	80,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	402,421	675,148
未払法人税等	2,937	—
契約負債	815,693	750,669
賞与引当金	94,257	90,219
その他	195,174	314,664
流動負債合計	1,945,138	2,204,552
固定負債		
社債	90,000	60,000
長期借入金	1,371,640	1,597,282
長期未払金	38,467	38,070
資産除去債務	59,741	71,109
その他	13,000	13,000
固定負債合計	1,572,848	1,779,462
負債合計	3,517,986	3,984,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	3,000	3,000
利益剰余金	174,103	139,100
株主資本合計	207,103	172,100
純資産合計	207,103	172,100
負債純資産合計	3,725,090	4,156,115

（2）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）	当中間会計期間 （自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）
売上高	2,783,288	2,869,067
売上原価	1,331,588	1,412,023
売上総利益	1,451,699	1,457,044
販売費及び一般管理費	1,399,587	1,502,129
営業利益又は営業損失（△）	52,112	△45,084
営業外収益		
受取利息	21	149
内装負担金	15,000	—
為替差益	—	3,771
受取保険料	—	1,081
雑収入	3,725	243
営業外収益合計	18,746	5,245
営業外費用		
支払利息	11,324	15,520
為替差損	5,198	—
その他	1,712	1,445
営業外費用合計	18,235	16,966
経常利益又は経常損失（△）	52,623	△56,804
特別利益		
固定資産売却益	—	27
特別利益合計	—	27
特別損失		
固定資産除却損	62	1,670
特別損失合計	62	1,670
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	52,560	△58,447
法人税等	18,556	△23,444
中間純利益又は中間純損失（△）	34,003	△35,003

（3）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）	当中間会計期間 （自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	52,560	△58,447
減価償却費	24,744	27,447
繰延資産償却額	1,261	629
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,888	—
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,672	△4,037
受取利息及び受取配当金	△21	△149
支払利息	11,324	15,520
為替差損益（△は益）	0	0
固定資産売却益	—	△27
固定資産除却損	62	1,670
売上債権の増減額（△は増加）	33,639	△1,522
棚卸資産の増減額（△は増加）	△153,953	82,043
仕入債務の増減額（△は減少）	58,682	△40,800
未払金の増減額（△は減少）	28,933	31,977
未払消費税等の増減額（△は減少）	△70,428	41,685
契約負債の増減額（△は減少）	△19,190	△65,024
その他	△62,121	△72,579
小計	△95,720	△41,615
利息及び配当金の受取額	△21	149
利息の支払額	△10,524	△14,021
法人税等の支払額	△54,893	△3,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	△161,117	△58,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	35,354	—
投資有価証券の取得による支出	△17,290	—
有形固定資産の取得による支出	△79,560	△102,680
有形固定資産の売却による収入	—	27
有形固定資産の除却に伴う支出	△8,635	△13,421
無形固定資産の取得による支出	△2,200	△1,165
保証金返還による収入	12,000	33,323
保証金差入れによる支出	△49,694	△32,165
その他	△11,194	△2,785
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,220	△118,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	450,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△296,031	△201,631
社債の償還による支出	△50,000	△50,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	103,969	448,369
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△178,368	270,579
現金及び現金同等物の期首残高	1,305,060	595,456
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,126,691	866,036

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間会計期間を含む会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（セグメント情報等）

当社は、ライフデザインプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。